

お知らせ

記者発表資料 配付日時	平成30年2月28日
----------------	------------

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、広島県政記者クラブ、三次記者クラブ



平成29年度モデル「道の駅」(地域交通拠点部門) 認定に関する感謝状の授与を行います

平成29年11月22日に、道の駅「舞ロード IC 千代田」(広島県山県郡北広島町)が平成29年度モデル「道の駅」(地域交通拠点部門)に認定され、平成30年1月24日、国土交通大臣より認定証が授与されました。

道の駅「舞ロード IC 千代田」における公共交通の接続機能の確保に当たっては、交通事業者の協力が不可欠であり、別紙1の交通事業者に対して、以下のとおり感謝状授与式を行いますので、お知らせします。

【平成29年度モデル「道の駅」(地域交通拠点部門) 感謝状授与式】

1. 日 時：平成30年3月2日(金) 10:30～
2. 場 所：道の駅「舞ロードIC千代田」会議室
(住所：広島県山県郡北広島町有田1112)
3. 主 催：国土交通省中国地方整備局
4. 概 要：中国地方整備局長(代理：中国地方整備局道路部長 ^{とがし} 富樫 ^{あつひで} 篤英)から別紙1の交通事業者9社の方に感謝状を渡します。

国土交通省では、「道の駅」の質的向上に向けた取り組みとして、全国各地の「道の駅」の模範となって質的向上に寄与する“特定テーマ型モデル「道の駅」”の取り組みを平成28年度から実施しています。特定テーマ型モデル「道の駅」(地域交通拠点部門)の概要は、別紙参考資料をご覧ください。

<問い合わせ先>

○モデル「道の駅」「感謝状授与式」に関する問い合わせ

中国地方整備局 082-221-9231(代表)：(平日・昼間)

道路部 交通対策課長 ^ご 後 ^{とう} 藤 ^{ひで} 英 ^お 夫 (内線4511)

【担当】道路部 交通対策課長補佐 ^{やま} 山 ^{ぐち} 口 ^{かつ} 克 ^み 己 (内線4512)

○道の駅「舞ロードIC千代田」に関する問い合わせ

北広島町 050-5812-8080(直通)：(平日・昼間)

商工観光課長 ^{ぬま} 沼 ^た 田 ^{しん} 真 ^じ 路

【広報担当窓口】

広報広聴対策官 ^{さか} 坂 ^や 屋 ^{まさ} 政 ^{ゆき} 之 (内線2117)

企画部 環境調整官 ^あ 足 ^{だち} 立 ^{つかさ} 司 (内線3114)

(別紙1)

感謝状をお渡しする交通事業者

(順不同)

会 社 名	役 職	氏 名 (敬称略)
ヒロシマ デンテツ 広島電鉄(株)	執行役員 バス事業本部長	タマダ カズ 玉田 和
ビホク コウツウ 備北交通(株)	代表取締役社長	ヤマネ ヒデノリ 山根 英徳
チュウゴク 中国ジェイアールバス(株)	運輸部長 兼企画担当部長	ソラ ダ ヒロム 空田 弘
ミ ブ コウツウ 壬生交通(株)	代表取締役	トモヒロ ヒサシ 友廣 久司
(有)八重タクシー	代表取締役	タナカ ヒロユキ 田中 宏幸
(有) ソウゴウ キカク 総合企画コーポレーション	代表取締役	マツダ ナオシ 松田 直志
(有) トヨヒラ コウツウ 豊平交通	代表取締役	ウエハラタ シンジ 上原田 信司
(有) オオアサ コウツウ 大朝交通	代表取締役	ホッタ タカヒロ 堀田 高広
ちよだタクシー(株)	代表取締役	ホッタ カズヨシ 堀田 和義

※当日は、都合により授与者が変更又は欠席となる場合があります。

特定テーマ型モデル「道の駅」の概要

- 地方創生を具体的に実現していくための極めて有力な手段として、「道の駅」の重要性が高まっている。
- 全国各地の「道の駅」の模範となって広く周知することで、質的向上に寄与
- 「道の駅」が有する個々の「機能」が異なる点を踏まえ、模範性を高めるために、テーマ（部門）を設定
- 平成29年度は、テーマ（部門）として“地域交通拠点”を設定



平成29年度 モデル「道の駅」（地域交通拠点部門）

国土交通大臣認定

中山間地域及びその周辺地域において、「道の駅」が公共交通モード間の接続拠点となっており、接続機能向上の取組により、現時点で地域住民の生活の足の確保に資する成果をあげているもの

（対象イメージ）



（認定の流れ）

モデル「道の駅」の募集

内容の確認

「道の駅」有識者懇談会での審議・選定

国土交通大臣による認定

認定証授与式

「道の駅」有識者懇談会

委員長：石田 東生〔筑波大学大学院 特命教授〕

楓 千里〔(株) JTBパブリッシング 取締役 法人情報事業部長〕

篠原 靖〔跡見学園女子大学 マネジメント学部准教授〕

根岸 裕孝〔宮崎大学 地域資源創成学部准教授〕

山田 知子〔比治山大学 現代文化学部教授〕

（敬称略・五十音順）

平成29年度 モデル「道の駅」(地域交通拠点部門)



○「道の駅」は、平成29年11月17日までに

・全国で、1,134駅が登録

・中国地方では、103駅が登録

○ その他、詳細は「道の駅案内」サイトをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/road/Michi-no-Eki/list.html>

きた ひろ しま ちよう
 広島県北広島町 道の駅「舞ロードIC千代田」

平成16年度開駅

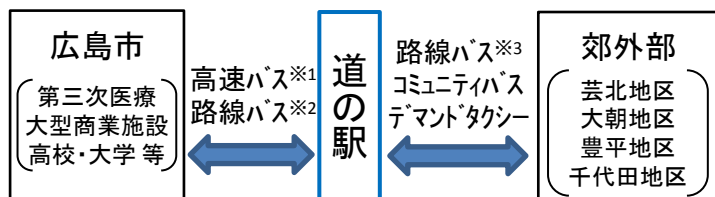
- バスと一般車両の空間分離や高速バスとの連絡通路のバリアフリー化等、公共交通利用に配慮した施設設計。
- 民間バス事業者との連携により、高速バスチケットの販売やICチャージ機の設置を行い、乗継利便性を向上。

広島県

北広島町

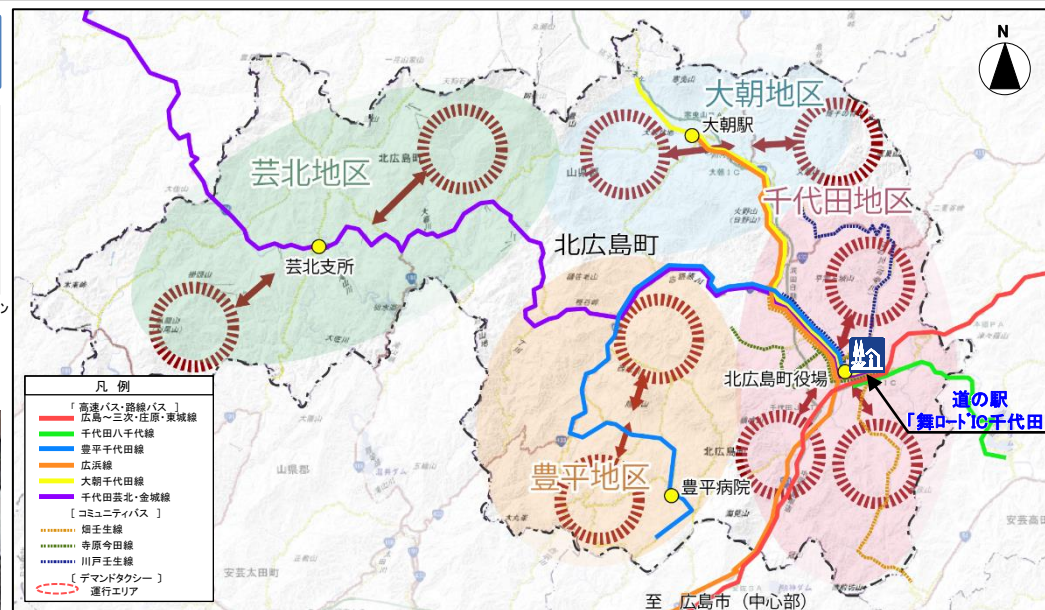


地域住民の足の確保



※1: 広島電鉄(株)、備北交通(株) ※2,3: 中国Jバス(株) ※3: (有)豊平交通、(有)大朝交通、(有)総合企画コーポレーション(株)王生交通、(有)八重タクシー、千代田タクシー

- ・ 路線バス利用者の約2割が道の駅で乗降
- ・ 高速バスを利用して通学する高校生、大学生が110名



乗継利便性向上の取組

◇ 高速バスとの乗継が雨に濡れない、バリアフリー



◇ バス利用・待合サービスの充実



◇ バスロータリーと一般車両の駐車場を分離

